

お客様各位

株式会社マツモト交商  
安全性試験部

## 化粧品の防腐、防カビ効力試験法（チャレンジテスト）につきまして

### 1. 公定法

#### 1.1 規格の概要

化粧品の防腐、防カビ効力試験方法としては、日本薬局方（JP）に規定されている「保存効力試験法」が広く用いられています。本法は、USP（米国薬局方）やEP（欧州薬局方）との整合性を保つ目的で、幾度かの改編が行われてきましたが、18改正での試験法概要は次表のとおりです。

表1. 日本薬局方18改正「保存効力試験法」

事項	規格の概要
製品	製品 20g → 5本
試験菌 (個別接種)	<i>Escherichia coli</i> NBRC 3972 (大腸菌) <i>Pseudomonas aeruginosa</i> NBRC 13275 (緑膿菌) <i>Staphylococcus aureus</i> NBRC 13276 (黄色ブドウ球菌) <i>Aspergillus brasiliensis</i> ※1 NBRC 9455 (クロコウジカビ) <i>Candida albicans</i> NBRC 1594 (カンジダ)
接種菌数	10 <sup>5</sup> ～10 <sup>6</sup> 個/製品1g
保存温度	20～25℃
測定日	7, 14, 21, 28日 ※2

※1 学名変更により、A. niger → A. brasiliensis と表記

※2 18改正では14、28日のみ規定されていますが、

弊社では15改正以前の規定に沿って、7, 14, 21, 28日に測定いたします

#### 1.2 公定法（日本薬局方「保存効力試験」）

- ① 価格：1検体（5菌種）につき¥50,000—
- ② 検体必要量：約120g以上
- ③ 納期：検体受取後 約6週間（メールにて速報後、試験成績書郵送）
- ④ その他：検体受取後約2週間目に中間連絡

【お問い合わせ先】株式会社マツモト交商 安全性試験部

TEL: 03-3241-5162 Mail: safety@matsumoto-trd.co.jp